

令和8年 山岳パトロール情報(大雪山系トムラウシ山)

実施日：令和8年8月8日（土）から同年8月9日（日）までの2日間

- トムラウシ山（標高2,141メートル）の山岳パトロールを実施しました。
 - 8日午前11時頃の短縮コース登山口は天候晴れ、気温29度、風速毎秒1メートルでした。
 - 9日午前5時頃のトムラウシ山山頂は天候霧、気温9度、風速毎秒6メートルでした。
 - トムラウシ山は日本百名山の一つですが、アップダウンが多く、一般的なコースタイムで往復約11～12時間かかるため、高い体力と持久力を必要とします。
- 体調が悪いときには、無理をせず、時間に余裕を持った行動計画を立て、天候急変や行動遅れに備えて防寒装備とヘッドランプを必ず携行しましょう。

山岳遭難救助隊員からのアドバイス



携行飲料水

トムラウシ山登山は長距離歩行となるため、日帰り登山でも最低3リットル程度の飲料水が必要です。

沢水には寄生虫や微生物、細菌が含まれているため、感染症を引き起こすリスクがあります。

沢水を飲用する場合は加熱処理や高性能の浄水器を使用しましょう。

低体温症予防

標高が高い山の上部は登山口との気温差が大きく、気象の影響を受けやすいです。

トムラウシ山では、2009年7月にツアー登山中のガイド、ツアー客計8名が気象遭難で亡くなっています。

トムラウシ山は行程が長く、エスケープルートが少ないため、天気予報の確認と防寒対策をしっかりと行いましょう。



ヒグマ対策

短縮コースの登山道上にはヒグマの足跡やふんなどの痕跡が多数あり、前トム平の標柱にはヒグマのものと見られる体毛の付着と爪痕が残されていました。

道内の山には広範囲にヒグマが生息しているので、入山前にヒグマ出没状況を確認し、熊よけ鈴や熊撃退スプレーを携行しましょう。



前トム平